

# 介護福祉学科 カリキュラムマップ

## アドミッションポリシー(AP)

1. 本学園の建学の精神と「well-being」の追求に賛同する
2. 「ありがとう」の言葉を大切に人と向き合い社会貢献していきたいと考える
3. 医療・福祉への強い関心と資格取得への意欲と覚悟を持ちコミュニケーション能力を高めようと努力できる
4. 目の前の人に寄り添う「いちばんの存在」に向かって努力ができる
5. 「地域」の中で「何が出来るか」を「じぶんと」として考えることができる介護福祉士をめざす

## ディプロマポリシー(DP)

福祉・医療の基礎知識および一般社会教育を身に付ける。また、精神的、社会的、人間関係的なものを含む生活全体を支えられる人材を目指し、深い人間理解・生命の尊厳・幅広い社会性を養う。

介護福祉に必要な倫理・専門知識・技術を、実際に施設や地域の現場で活用し、総合的に利用者の日常生活援助ができる能力を養い、さらに自己の介護福祉観を考える。

## カリキュラムポリシー(CP)

介護の理解を断片的に学ぶのではなく、総合的に理解し、実践できるように育てる。また、そのための技術を身に付ける。

介護の理解を断片的に学ぶのではなく、総合的に理解し、実践できるように育てる。また、そのための技術を身に付ける。

自立支援を基本とし、在宅介護の現場で実践できる能力を身に付ける。また、そのための技術を身に付ける。

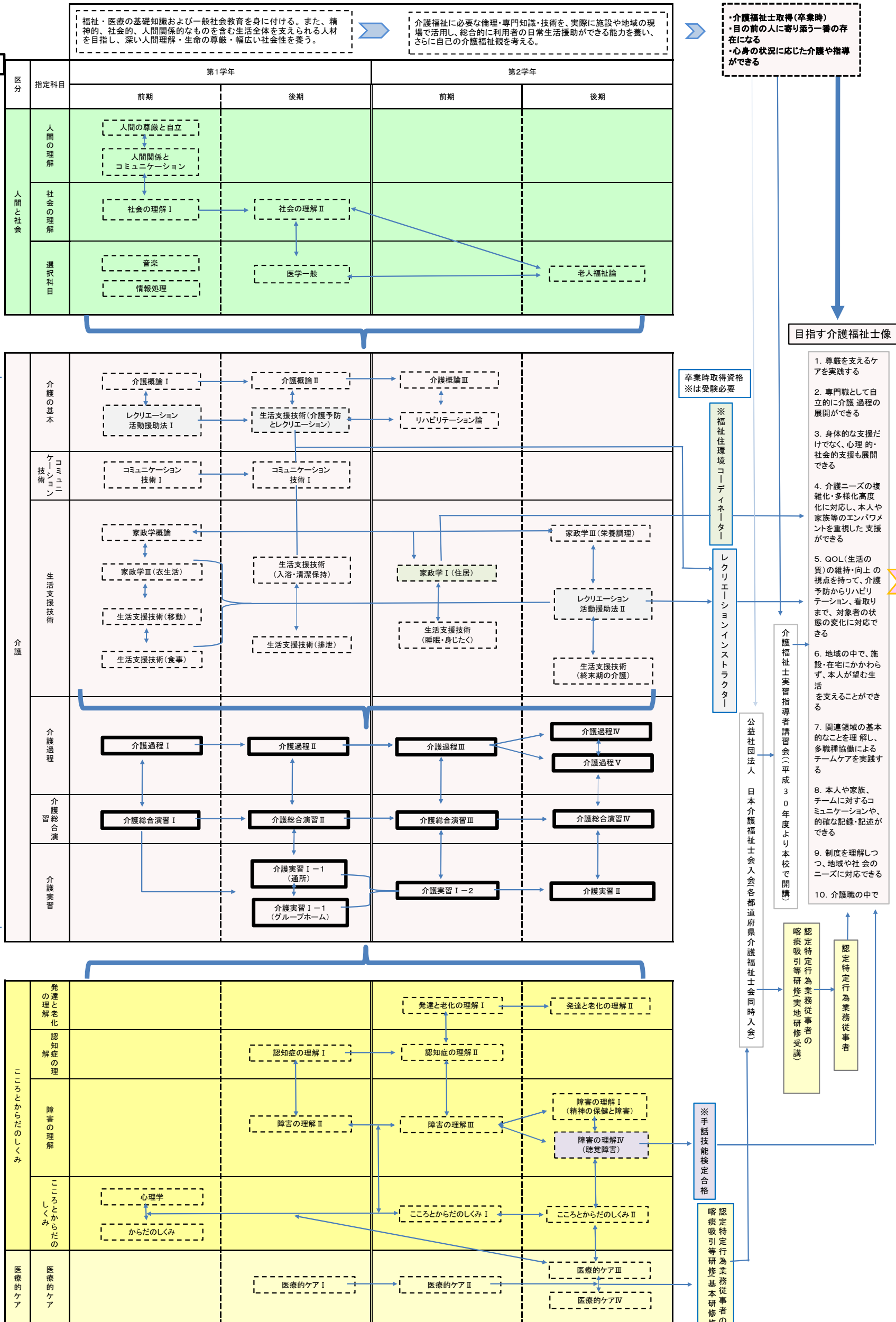
自立支援を基本とし、在宅介護の現場で実践できる能力を身に付ける。また、そのための技術を身に付ける。

認知症や知的障害、精神障害、発達障害などの分野に対応し、生活支援の専門職として他職種協働によるチームアプローチが展開できる知識、技術を深める。また、心理的社会的なケアも深める。

認知症や知的障害、精神障害、発達障害などの分野に対応し、生活支援の専門職として他職種協働によるチームアプローチが展開できる知識、技術を深める。また、心理的社会的なケアも深める。

救急医療に必要となる知識を身に付ける。また、そのための技術を身に付ける。

救急医療に必要となる知識を身に付ける。また、そのための技術を身に付ける。



介護福祉士取得(卒業時)  
・目の前の人に寄り添う一歩の存在になる  
・心身の状況に応じた介護や指導ができる

## 目指す介護福祉士像

1. 尊厳を支えるケアを実践する
2. 専門職として自立的に介護過程の展開ができる
3. 身体的な支援だけでなく、心理的・社会的支援も展開できる
4. 介護ニーズの複雑化・多様化高度化に対応し、本人や家族等のエンバウメントを重視した支援ができる
5. QOL(生活の質)の維持・向上の視点を持って、介護予防からリハビリテーション、看取りまで、対象者の状態の変化に対応できる
6. 地域の中で、施設・在宅にかかわらず、本人が望む生活を支えることができる
7. 関連領域の基本的なことを理解し、多職種協働によるチームケアを実践する
8. 本人や家族、チームに対するコミュニケーションや、的確な記録・記述ができる
9. 制度を理解しつつ、地域や社会のニーズに対応できる
10. 介護職の中で

卒業時取得資格  
※は受験必要  
※福祉住環境コーディネーター  
※レクリエーションインストラクター

介護福祉士実習指導者講習会(平成30年度より本校で開講)  
公益社団法人 日本介護福祉士会入会各都道府県介護福祉士会同時入会

認定特定行為業務従事者の  
喀痰吸引等研修実地研修受講

認定特定行為業務従事者の

※手話技能検定合格  
認定特定行為業務従事者の  
喀痰吸引等研修基本研修修了

認定介護福祉士